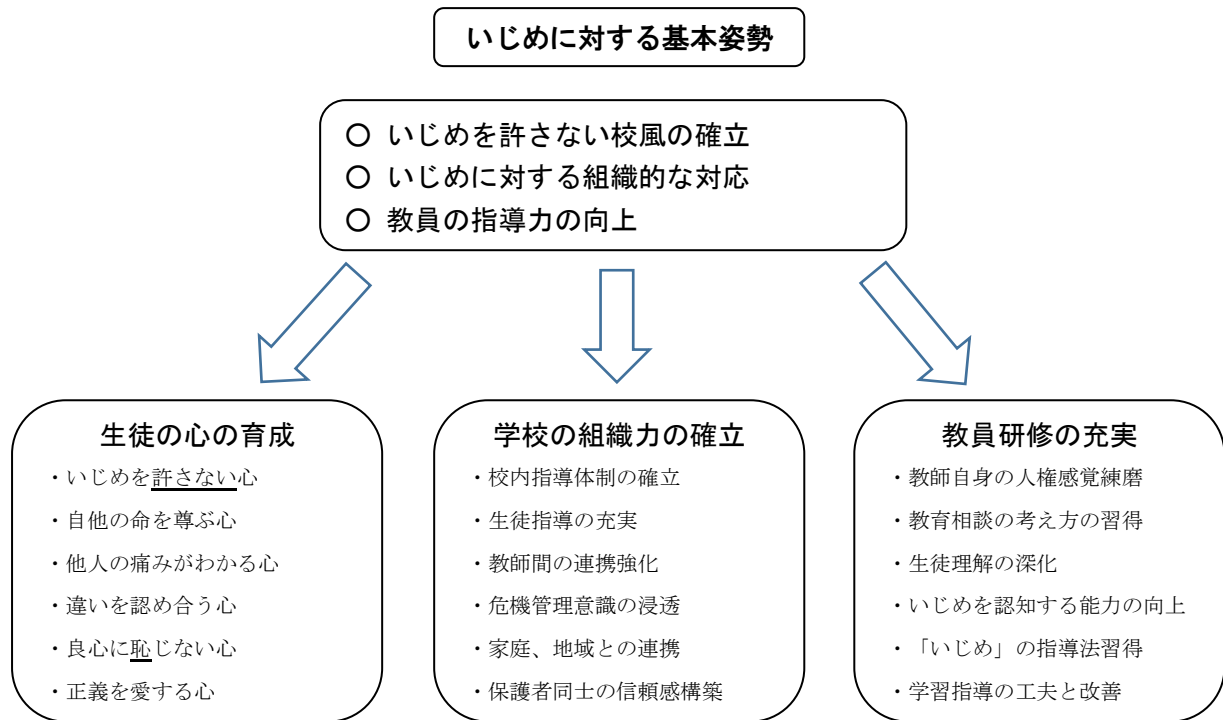


【別資料】三豊市立詫間中学校 いじめ対策全体計画



いじめに対する取組の概要

【通常】未然防止・実態把握の取組	【緊急】いじめ生起時の取組
<ul style="list-style-type: none"> ○ いじめ防止対策委員会の定期開催 ○ 年間活動計画・活動事例の作成 ○ いじめ防止プログラム・人間関係づくりプログラムの作成と実施 ○ いじめ問題の取組を保護者・地域へ発信（啓発・協力要請） ○ 外部相談機関との連携 ○ 実態把握アンケートの実施・分析 ○ 定期的な教員間の情報交換 ○ 教員研修の企画・運営（事例研究等） ※事例研究に加え道徳教育・豊かな体験活動等に係る研修を含む 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急いじめ防止対策委員会の開催（警察等関係機関・教育委員会との連携） ○ 事例に係る指導方針の決定と具体的な取組の提示・周知 ※委員会が取組全体の要となつて組織的に対応する ○ 専門的知識を有する者との連携（メンタルヘルス・ケア等への配慮） ○ 家庭との連携 ○ サポートチームの対応策検討 ○ 緊急のいじめ防止プログラム・人間関係づくりプログラムの実施、生命尊重の教育

いじめに対する取組の具体

◇ 未然防止・早期発見

1 いじめを許さない校風と指導体制の確立

特別活動等	校長の講話 自主活動の励行 ポスター掲示	生徒会標語 奉仕活動の推奨 <u>人権作文応募</u>	縦割り集団の活動 部活動の民主化 いじめ防止月間
学級活動	学級通信の特集 イ～なの日（級友よいところ探し）	学級討論会 <u>人権標語づくり</u>	ビデオ教材視聴
道徳	他への思いやり	相互の個性尊重	差別のない社会 自他の権利の尊重
その他	いじめ防止全体計画 養護教諭(保健室)との連携 各学年・分掌間の連携強化	いじめ対策委員会 いじめ問題の研修会の充実 参考図書・指導資料の充実	教育相談体制の確立

2 生徒と教員の信頼関係

人権感覚の練磨と体罰の否定	教育相談の姿勢を生かした援助	生徒との同行による共汗・共歓
生徒と触れ合う時間の確保	本気で関わる「正対する」姿勢	正と不正をきちんと示す指導
誰もが分かる授業をめざす取組	一人一人を大切にする学級経営	

3 生徒理解の力量向上

「かけがえのない存在」という思い	いじめ問題への深い認識と広い知識
心理的事実を見抜く洞察力	心の叫びを聞き取るこまやかな感性
一人一人の生徒への積極的な関与	生徒の立場に立った共感的理解
SOSのサインの熟知と観察力	集団内の力動的な人間関係の把握

4 保護者、地域・関係機関との連携

【保護者との連携】

浦島デー（授業公開、保護者会）の工夫	三者面談の改善・充実	学校・学年・学級通信等の配布
保護者対象「いじめ窓口」設置	保護者・生徒・教師対象の研修会	<u>道徳通信の配布</u>

【地域・関係機関との連携】

民生委員への連絡と協力	学校保健委員会・学校医相談の充実	自治会との連携
公民館・児童館・図書館等との連携	教育委員会・警察・こどもセンター等との連携	
行事への招待、学校開放の推進	家庭教育学級、講演会等の共催	

◇ 緊急対応・早期対応

1 指導・援助の基本姿勢

- ① 最悪結果(自殺)の防止
- ② 絶対に許されぬことの認識
- ③ 人権侵害としての取組
- ④ 被害者生徒保護の最優先
- ⑤ 心理的事実の傾聴・共感
- ⑥ 加害生徒への毅然とした指導
- ⑦ 集団全体を見据えた対応
- ⑧ 学校全体で取組む姿勢

2 実態把握の観点

- ① 被害の様態(ふざけ～犯罪)
- ② 被害状況(時・場所・数等)
- ③ 集団構造(被害・加害・傍観)
- ④ いじめの動機・背景
- ⑤ 被害生徒の状況(心情等)
- ⑥ 加害生徒の状況(心情等)
- ⑦ 保護者・他教員等の把握状況
- ⑧ 他の問題との関連等(自殺願望)

3 被害生徒への支援

- ① 支えてもらえる実感
 - ・辛さを傾聴する面談
 - ・被害防止対策の強化
 - ・級友や他教員の援助
 - ・交換日記等による支援
- ② 目に見える対応
 - ・パトロールの実施
 - ・加害生徒への指導
- ③ 人間関係の改善充実
- ④ 課題解決への援助

4 加害生徒への指導

- ① 心理的責任を果たす
 - ・事実関係等の確認
 - ・自己の非への気付き
 - ・相手への共感と謝罪
 - ・相手の不利益の回復
- ② 法的責任を果たす
 - ・出席停止、懲戒等
 - ・不法行為責任＝民法
 - ・犯罪行為責任＝刑法

5 保護者との連携

- ① 保護者の心情の理解
 - ・保護者の訴えを傾聴
 - ・学校の非は率直に謝罪
- ② 緊密な連携体制の確立
- ③ 本人の支援方法の助言
- ④ 協働事項の確認
 - ・被害防止の具体策協議
- ⑤ 関係機関等の教示・紹介

6 学級全体への指導

- ① 指導の姿勢…絶対許せぬ行為
- ② 指導の手順…人間関係の把握
 - キーパーソンの特定→グループ面接
 - 全体指導 ※観衆、傍観者への指導
- ③ 指導の工夫
 - ・ビデオ等教材、小グループ討論
 - ・新聞記事の活用、ディベート
 - ロールレタリング、ロールプレイング
 - 道徳資料、エンカウンター

相談・指導体制関連図

